



ふれあいネットワーク

ゆふ

社協だより

2018年
1.25
No.49



門松 (ほのほのプラザ玄関)
湯布院地域 佐藤三郎さん

ほのほのプラザ玄関

みなさん、
素敵な手作りの正月飾り
ありがとうございました。



盆栽 (湯布院福祉センター内)
湯布院地域 小野満さん



門松 (湯布院福祉センター玄関)
湯布院地域 溝口正剛さん



もくじ

年頭の祝詞	2	赤い羽根共同募金	8・9
福祉のひろば	3	包括だより	10
ボランティアコーナー	4	寄付のお礼	11
新規事業取り組み紹介	5	お知らせ	12
地域コーナー	6・7		



この広報誌は一部共同募金の配分金で発行されています。

年頭の祝詞



社会福祉法人
由布市社会福祉協議会

会長 三ヶ尻 隼人

新年あけましておめでとうございませう。

市民のみなさまにおかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと存じます。平素から由布市社会福祉協議会に対しまして、ご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて私こと昨年十月五日付をもちまして社会福祉法人由布市社会福祉協議会会長に就任いたしました。福祉をめぐる情勢が一段と厳しさを増す折、職責の

重大さを実感いたしております。役員新体制のもと、皆様の期待

に込められた市民福祉の向上・充実に向けて役員一丸となつて取り組んでまいり所存でございます。何卒、皆様方のご厚誼とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

さて、近年急速な少子高齢化の進行に伴い、家族形態の変容、相互扶助機能の低下などにより、地域での支えあい、結びつきなど人間関係の希薄化が進むなか、

人々の価値観が多様化し生活様式は益々変化しております。

このような状況のなか、誰もが住みなれた地域で健康で安心して暮らせる地域社会の実現に向けて誠心誠意努めてまいり所存でございます。

今後ともご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。
市民の皆様のご健康とご多幸を心から念じまして年頭の挨拶とさせていただきます。

第十二回由布市社会福祉大会

十一月二十八日(火)はさま未来館で「第十二回由布市社会福祉大会」が開催されました。

由布市長から結婚六十年を迎えられたダイヤモンド婚者、結婚五十年を迎えられた金婚者の表彰。また、社会福祉協議会会長から社会福祉に永年貢献された方々へ表彰状、感謝状が授与されました。その後、由布市光泉寺衛藤弘海氏による、「人間が進化するということとは？」と題した講演をして頂きました。

第12回由布市社会福祉大会



社会福祉協議会会長表彰 被表彰者(敬称略)

民生委員・児童委員(1名)

湯布院

阿南 瑠美

社会福祉事業関係者(13名)

庄内

来馬由美子/生野 ルミ/小野 文治/四井 宏和
中山 典之/濱田 高生/雪松 文代

湯布院

佐藤ヤヨイ/佐藤 礼子/河野 洋子/森山千恵子
首藤たつ子/永尾真由美

明るい高年者(11名)

挟間

須藤 茂敏/吉永 繁/安部 清美
吉武 康夫/山崎 太/山崎 一恵
工藤 康則

庄内

小野八重子

湯布院

井出 昌雄/右田 哲郎/茨木 安子

社会福祉活動協力者(1名)

庄内

生野 昭登

地域福祉功労者(1名)

庄内

山崎 佳子

ダイヤモンド婚者

挟間 8組

庄内 7組

湯布院 4組

金婚者

挟間 11組

庄内 11組

湯布院 14組

第十九回大分県老人クラブスポーツ大会

十一月一日(水)、大分県下の高齢者の生きがい高揚と健康増進に寄与することを目的とした、第十九回大分県老人クラブスポーツ大会が大分市で行われました。

ゲートボール、ペタンク、グラウンド・ゴルフの三種目が行われ、由布市の予選を勝ち抜いたチームが一チームずつ、各競技に出場しました。その中で、ゲートボール部門の代表である挟間町の同尻日吉会が、県内他市町村代表、計二十三チームを抑えて優勝を果たすという快挙を成し遂げました。

優勝された同尻日吉会の皆さん、本当におめでとうございます。



代表チーム

第九回集まれわいわいキッズ!(挟間民協)

十月二十一日(土)、はさま未来館文化ホールで、子どもたちに夢と希望を持たせ心豊かな感性を育てることを目的に「集まれわいわいキッズ」が挟間町民生児童委員協議会児童福祉部会主催のもと開催されました。

当日は雨の中、およそ百七十名の幼児や小学生、保護者の方に参加頂きました。

読み聞かせや腹話術、ダンパネ団のパネルシアターなどを楽しむ子どもたちの元気な声や嬉しそうな笑顔で会場はいっぱいになりました。



ボランティアコーナー

紹介

ボランティアで活躍する方々

腹話術 山崎一恵さん

今回お話を伺ったのは、全日本あすなる腹話術協会師範、九州ブロック長の山崎一恵さんです。

山崎さん(挟間上市)は、現在県内九つの会場で講師をされており、また腹話術によるボランティア活動に取り組み、腹話術の指導普及に尽力されています。

平成二十九年は百五十六回の出演をされ、小学校や公民館、老人施設等で腹話術をおこなっており、「人形を通して、楽しみながら社会のルールを理解してもらい、子どもたちが笑って、元気になってくれることが喜びです。」と話されていました。

山崎さんに、今後のボランティア活動のお話を伺いました。



「車を運転できる間は、仲間と一緒にボランティア活動が続けたいですね。今後は後継者を育て、由布市それぞれの地域でお年寄りに生きる力を、子どもたちには心を育てる、言葉のメッセージとして届けたい。私ひとりではできませんが、たくさんの後継者と、腹話術を通じて地域の和と繋がりを深め、自分だけでなく人のことも考えられる世の中になっていけるよう、がんばってまいります。」
山崎さん、ありがとうございました。



年末年始事故ゼロ運動 小原自治区がボランティアとして参加

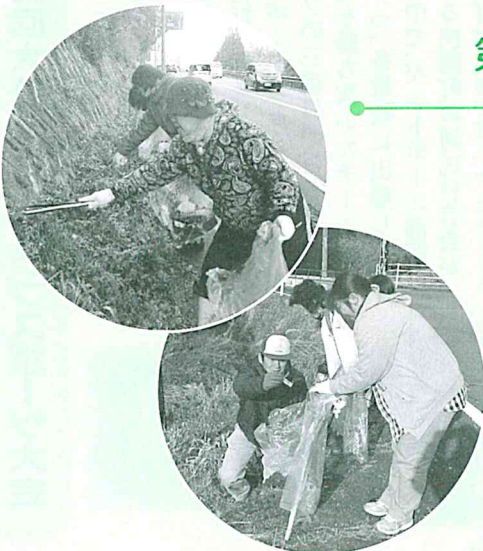


十二月二十日(水)年末年始事故ゼロ運動期間中、各地域で行われる呼掛け街頭指導に末松区長の提案で、今回初めて小原自治区がボランティアとして参



加しました。区民と一緒に行う目的で、由布市地域温暖化対策地域協議会の会員の指導のもと「アクリルタワシ」と「エコ石鹸」を作り、停車中のドライバーに、交通安全を呼びかけました。末松区長は、「今後もぜひ続けていきたい。」と話されていました。

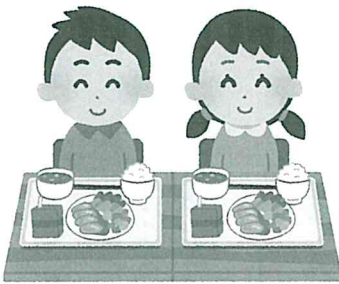
第37回 庄内 町内一斉 清掃奉仕活動



十二月十日(日)毎年恒例の町内一斉清掃奉仕活動を行いました。平成二十九年八月をもちまして由布市福祉施設連絡会庄内支部が解散いたしました。「これまで継続して実施してきた標題事業を廃止するのはどうか」との意見を踏まえ、主催由布市社会福祉協議会、協賛として由布市社会福祉法人施設連絡会として、庄内地域ボランティア活動の一環として実施いたしました。

町内福祉施設の利用者及び職員、庄内町民生児童委員協議会や大津留まちづくり協議会、由布市商工会女性部の方など百九十名の参加がありました。

ご協力ありがとうございました。



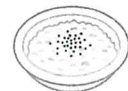
ゆふ^{ささ}支え^{あい}愛 こども食堂



湯布院



スタッフは、地域の人や施設のボランティアで運営されています。いつもありがとうございます。



由布市で活動する社会福祉法人で構成する、由布市社会福祉法人施設連絡会が取り組む事業、「ゆふ支え愛 こども食堂」の紹介です。
毎月一回日曜日、庄内地域（ほのぼのプラザ市民交流室）、湯布院地域（湯布院福祉センター）で実施。目的は、こどもの居場所づくりを目指した昼食会を開き「食事の大切さや楽しさを感じていただき、また親の交流の場にもなれば」としています。参加をお待ちしております。
お問い合わせは、下記までお願い致します。

庄内



お問い合わせ先

由布市社会福祉法人施設連絡会事務局 由布市社会福祉協議会

庄内事務所 TEL 097-582-2756 FAX 097-582-2878

湯布院事務所 TEL 0977-84-3610 FAX 0977-85-4921

地域コーナー

大津留まちづくり協議会

福祉環境部の取り組み

地域の活性化と 住みやすさを目指して

大津留まちづくり協議会福祉環境部を紹介します。

部員は、大津留地域の民生委員・児童委員二名と各自自治区の福祉推進員、福祉ボランティアで構成されており、大津留地域で福祉の推進を図る目的として、次のことに取り組んでいます。

- ①住民が抱える地域生活の問題解決
- ②住民のニーズ把握
- ③居場所づくり（サロン開催等）

関係機関との連携等による解決が図れることを目指して、定期的にネットワーキングを開催しながら、生活支援体制整備に取り組んでいます。



左：福祉ボラの幸野さん
右：河野美保子部長

血圧測定



交流センター工事中のため、
真宗大谷派隨善寺本堂で
実施しています。

会場までの移動で困っている方は、部員やご家族、ご近所の方の送迎で参加されています。

参加された方 の感想

久しぶりに笑った。
車で送ってくれたので助かった。
大津留地区内だが、久しぶりに友達に会えたので楽しかった。



実施後の反省会

皆さんで、
ワッハッハ



お問い合わせ先

大津留まちづくり協議会
福祉環境部

部長 河野美保子

連絡先 097-582-1264

笑いの渦状態です。

地域コーナー

長野地域サロン

向う三軒両隣の関係性

長野地域でサロンを開催されている代表の菊池信子さんにお話を伺いました。

長野地域にも子どもはいるが、親の顔も知らず、どこの家の子か分からない。また最近では地域の交流が少ないというところで、世話人二人に声をかけ、回覧板で参加者を募り、自主的にサロンを開催する運びとなりました。参加料は百円、十時三十分から十二時三十分までの二時間の開催です。第一回は十二月「ふれあいお楽しみ会」を行いました。参加者は、子どもからスタッフまで二十七名集まり、ツリーの飾り付けや、手作りの食事、出し物で盛り上がりました。地域の交流が図られ、向う三軒両隣の関係性もできたと皆さん大満足で帰られました。

次回は、春に開催予定。子どもから高齢者まで楽しめるように準備中です。



福祉体験教室

十月二十四日(火)に由布院小学校四年(六十八名)、十月二十六日(木)に由布院小学校四年(六十九名)がアイマスク・車イス体験をしました。

十一月二十一日(火)に庄内中学校一年(四十四名)、三年(五十五名)が高齢者擬似体験をしました。

アイマスク・車イス体験



由布川小学校



由布院小学校

感想

私はこの授業で、目の不自由な人の気持ちがよくわかりました。目の不自由な人は、回り全体が真暗で、自分が今どこにいるのかもわからない状態でした。今、このようにして、介助する人も目の不自由な人を助ける白じよを上に向けているときはSOSのサインがあったらすぐに、たすけてあげたいと思います。困っている人を助けてあげたい、危ない人から守ってあげたいです。

高齢者擬似体験



庄内中学校



感想

足が不自由な高齢者はすごく歩きにくいんだなあと改めて感じました。視界がぼやけていたり、暗くなると、日常生活は困難でやりたいことが高齢者ではできないので、私が高齢者の手助けを少しでもできるようにしたいです。

福祉体験教室のお申込み・お問合せ先

※開催希望日の1カ月前にお申込みください。
由布市社会福祉協議会 ☎097-582-2756(大塚)

参加者の感想 アンケートより

第4回由布市徘徊模擬訓練を実施しました。 実施日 11月19日(日)

今後「認知症の人にやさしい街づくり」に理解し協力をお願いいたします。

●由布市のほとんどの方が訓練に1回でも参加できれば、徘徊の人は救われると思います。今まで知らずに見過ごし、通り過ぎていたのかと思うと、ぞっとします。

●模擬訓練を行なうことで、知らない人に対する声かけの仕方が役に立つし、何度も行うことで慣れることやその地域の住民や地理を知ることができて良いと思う。これからも様々な地域で行なってほしいし、認知症に関する関心度も高くなっていくと思います。素晴らしい取り組みだと思いました。



寸劇仕立てで、行方不明届の出された本人がなぜいなくなったのかを知り、班ごとに捜索計画をたてます。認知症の人はただ歩いているだけではなく、その人なりの理由があることが多いからです。

「徘徊する認知症の人の気持ちを理解し、やさしく声をかけ見守る街づくり」をスローガンに、挾間町由布川地区で徘徊模擬訓練を実施。一六八名の方にご参加頂きました。

地域通信 ~COCORO~

唄と笑顔の絶えない集まり♪ 湯布院地域の自主的サロン「ハッピー」

地域のために取り組む人々を紹介するコーナーです。



ハッピーの皆様



カラオケの様子

今回紹介をする方は湯布院地域で自主的にサロン「ハッピー」を開催しながら活躍されている、曾根崎みどりさんです。
岩男病院に勤務していた時、仲が良かった同僚と始めた歌を通じた交流の輪が広がり、現在では月一回、十時から十三時頃まで、七十代から九十代の人たち平均十人くらいが、みどりさんの自宅に集まり、昼食(個人負担五百円)を食べながらカラオケでの交流を図っています。この集いを始めて今年で六年目になり、場所に集まる移動手段としては、家族の協力やタクシーを使っているとのこと。
今回、取材したときは、忘年会で、民宿を経営している友人のお宅をお借りして開催しており、家庭的な雰囲気の中で、カラオケや昔の唄を歌い、昔話に花を咲かせながら、笑いが耐えない場所でした。
今後の夢としては、湯布院地域の集まりやすい場所を使い、認知症の方も集えるカフェを開きたいと語っていました。
みどりさんは他にも、湯布院地域のサロンに参加されたり、「ふるさと」の達人※にグループ名「ふみどり姉妹」として登録し、大分県各地で活動されています。歌が上手で笑顔が絶えない、会の中心となる魅力的な方でした。
今後、歌と笑顔で寒さを吹き飛ばして、元気に過ごしてくださいね。

※「ふるさと」の達人とは、人生で培ってきた豊かな地域・経験・技能などを生かし、地域のニーズにこたえて社会参加活動を行っている高齢者のことです。
～大分県ホームページ～

ご協力ありがとうございました。



昨年10月から12月末まで実施いたしました赤い羽根共同募金運動に対しまして、市民の皆様よりあたたかいご支援・ご協力をいただき誠にありがとうございました。

皆様からお寄せいただきました募金は、大分県共同募金会を経由し翌年度に行う様々な地域福祉活動の財源として活用させていただきます。

平成29年度 赤い羽根共同募金実績報告 戸別募金

挾間	地区名	金額	地区名	金額	地区名	金額	地区名	金額
	高崎	26,500円	東行	6,000円	池ノ上	13,000円	下筒口	17,000円
	山口	4,000円	朴木下	20,000円	茅場	5,000円	田ノ小野	23,000円
	七蔵司	14,000円	朴木上	18,500円	時松	14,000円	同尻	53,000円
	中台	5,000円	医大2	0円	喜多里	44,000円	生田原	17,000円
	来鉢東部	28,000円	医大3	60,000円	サニータウン挾間	36,100円	戸別募金合計	1,892,200円
	来鉢中部	27,500円	サントピア古野	122,500円	雇用促進住宅	0円	バッジ募金内訳	
	来鉢西部	11,500円	下市	110,000円	谷中村	16,000円	挾間庁舎	15,500円
	北田代	10,000円	北方	80,000円	小野	8,500円	由布市消防本部	6,000円
	南田代	19,500円	宮田	25,500円	阿鉢	16,000円	由布市消防署	11,000円
	詰	18,000円	上市	170,500円	篠原	26,500円	挾間町民協	17,500円
	三船	25,500円	鶴田	104,500円	谷東部	31,000円	社協職員	1,500円
	古野	207,000円	鬼崎	40,000円	山田	8,500円	バッジ募金合計	51,500円
	古野郷	33,600円	向原	78,000円	東ノ山	13,500円	募金箱合計	5,167円
	赤野	65,000円	中村	75,000円	中恵	17,000円	法人募金計	192,500円
	海老毛	12,000円	柏野	43,000円	酒野	17,500円		
丸田	21,500円	鬼瀬	18,500円	上筒口	15,000円	合計	2,141,367円	

庄内	地区名	金額	地区名	金額	地区名	金額	地区名	金額
	畑田	46,000円	中武宮	5,000円	中村	6,500円	なごみの里	9,000円
	みどり団地	24,000円	上武宮	14,500円	原中	3,500円	小野屋	22,500円
	猪野竹の下	12,500円	養草	23,500円	井手下	10,500円	高津透内	18,000円
	長野	32,000円	柿原1区	41,500円	上重	8,500円	久保	38,500円
	葛原	6,000円	柿原2区	44,500円	直野内山	15,500円	瀬口	14,000円
	佐平治	11,000円	野畑3区	17,500円	大龍東部1区	62,000円	中尾	11,000円
	橋爪	24,500円	野畑4区	17,000円	大龍東部2区	48,000円	宗寿寺	7,500円
	甲斐田	13,500円	野畑5区	35,500円	大龍西部	32,500円	竹の中	12,500円
	小松台	5,000円	湊6区	30,000円	五ヶ瀬	46,500円	影戸	8,500円
	深谷	14,500円	湊7区	13,000円	ドリームタウン五ヶ瀬	17,000円	柚の木	14,500円
	雲取	20,500円	日ヶ暮	4,500円	龍原	37,000円	小挾間	13,000円
	小原	44,000円	永十	8,000円	櫟木	28,500円	戸別募金計	1,191,000円
	東家	44,000円	伊小野	5,000円	五福	36,000円	バッジ募金計	358,250円
	平石	24,500円	高津原	9,500円	蛇口	33,000円		
	下武宮	9,500円	栢ノ木	8,000円	長宝団地	28,500円	合計	1,549,250円

バッジ募金内訳

職場	金額	職場	金額	職場	金額	職場	金額
西庄内保育所	4,000円	情和園職員互助会	40,000円	有料老人ホームゆふ	500円	社協理事	3,000円
由布市役所	120,000円	ひばり保育園	8,000円	グループホームみどり荘	3,500円	社協職員	28,000円
大分銀行小野屋支店	3,500円	木埋学園	8,500円	給食管理室	6,000円	募金箱	250円
大分県農業協同組合庄内支店	9,000円	あなみ保育園	12,000円	庄内町民生児童委員協議会	14,000円		
庄内郵便局	1,500円	緑の家	9,500円	由布市立東庄内小学校	1,500円		
庄内駅前郵便局	2,000円	山家学園	9,500円	由布市立西庄内小学校	1,500円		
由布市商工会	7,500円	久保更生園	13,000円	由布市立阿蘇野小学校	1,500円		
寿永会	5,500円	介護保険サービスセンター	1,000円	由布市立阿南小学校	1,000円		
慶寿苑	3,000円	デイサービスセンター長望	4,500円	由布市立庄内中学校	7,500円		
小松寮	5,500円	希望の家	4,500円	由布市立由布高等学校	4,000円		
向陽学園職員互助会	12,500円	相談支援センターこうせいかん	500円	正木三千夫	1,000円	バッジ募金合計	358,250円

湯布院	地区名	金額	地区名	金額	地区名	金額	地区名	金額
	塚原	33,500円	荒木	37,500円	槐木	3,000円	戸別募金合計	1,065,100円
	津江	48,500円	石武	54,500円	畑倉	6,500円	バッジ募金内訳	
	岳本	39,500円	光永	17,500円	奥江	5,500円	湯布院庁舎	16,500円
	湯の坪	68,500円	東石松1	23,500円	上津々良	14,500円	湯布院町民協	14,500円
	中島	25,000円	東石松2	45,500円	下津々良	14,000円	更生保護女性会	5,000円
	佐土原	20,500円	東石松3	35,000円	鮎川	17,500円	社協職員	2,000円
	並柳	28,000円	西石松	28,000円	湯平1	18,500円	その他	5,500円
	若杉	12,000円	山崎	31,000円	湯平2	13,500円	バッジ募金合計	43,500円
	乙丸1	38,500円	平	14,000円	湯平3	12,500円	法人募金計	152,000円
	乙丸2	30,000円	中依	12,000円	畑	25,400円	募金箱	250円
	乙丸3	104,000円	下依	28,000円	小平	11,500円		
	新町1	54,500円	前徳野	12,000円	幸野	31,000円		
新町2	38,500円	内徳野	4,200円	水地	8,000円	合計	1,260,850円	

由布市総額	4,951,467円
-------	------------



赤い羽根共同募金運動へ

平成29年度 赤い羽根共同募金実績報告 法人募金

狭間	ごとう医院	湯布院	ローソン 湯布院野田店	㈱大谷商会
㈱長井モータース	㈱豊後環境センター	㈱亀の井別荘	㈱下谷商店	佐藤酒店
㈱佐藤建材店	㈱かどや	コテージ 湖畔	㈱はせがわ	山丁㈱
㈱佐藤工務店	㈱プロテック麻生	寿管理㈱	㈱姫野石油店	五輪花
㈱友象	㈱パルスゴトー	㈱加藤水道	㈱利光商店	山もみじ
㈱菊家	㈱後藤住建産業	秀峰館	㈱一休	ゆふいん道の駅(有)
大分動物霊園メビウス	㈱久大石油	ほてい屋	㈱赤司菓子舗	湯布高原株式会社
㈱中央食品	㈱マツムラ	㈱無量塔	㈱ふくや	㈱田中葬儀社
㈱豊後フーズ	㈱サナダスポーツ	古美里茶屋	エディオンオータニ	㈱川越ボーリング工業
㈱矢川建設	河野ガラス店	のいちご	由布院倶楽部	大日建設㈱
㈱大分ジャンボゴルフセンター	大分県特殊技能教育センター(有)	岳本ストアー	西日本ハウス㈱	医療法人 福寿会 日野病院
医療法人 大分厚生会	医療法人 何松内科循環器科	真崎組	大分県信用組合 湯布院支店	山水館
財団法人 仁心会	井上工務店	玉の湯	豊和銀行(有) 湯布院支店	精巧エンジニアリング(有)
ハイライト (理髪店)	㈱大分建窓店	はかり屋	㈱清美堂	阿部建設(有)
㈱吉田喜九州	大分自動車整備協業組合	富士食品	㈱たかくら緑樹園	太田工務店
㈱ワタキューセイモア	㈱マルキ工業	日の春旅館	㈱田中電器	夢想園産業
㈱井上木材	㈱狭間管工	㈱九州湯布院民芸村	㈱だるまや	湯布院クリーン産業
貴船自動車整備工場	㈱首藤建設	クラフト館 蜂の巣	旅館 百合	㈱湯布院環境衛生サービスセンター
㈱佐藤鉄工		みなとタクシー(有) 湯布院事業所	田代歯科医院	旅館 上柳屋
㈱上田屋		岩男病院	大分みらい信用金庫 湯布院支店	㈱志美津旅館
㈱福田建設			あぐら	㈱右丸旅館
㈱工藤建設			㈱湯大モータース	(有)金子商店
花の店くぼ			㈱鈴木企画	湯布院機械(有)
㈱加藤電業社			㈱秋吉組	㈱九大車両
㈱サン建コンサルタント			㈱大分銀行 湯布院支店	
			㈱麻生自動車整備工場	



狭間町民生委員・児童委員による法人募金活動の様子

平成29年度

歳末たすけあい募金

歳末たすけあい募金運動には多くの皆様からご協力いただき、誠にありがとうございました。なお、内訳につきましては次回号「社協だより」にてご報告させていただきます。



由布市シルバー人材センター



由布市ゲートボール協会庄内支部



由布市グランドゴルフ協会庄内支部



湯布院町文化芸能振興会



狭間町民生委員・児童委員による街頭募金



由布市ボランティア連絡協議会街頭募金



岡幸正氏(写真右)

冬の健康管理

冬を健康でいるために気をつけたい4つのポイントを紹介します。
日々の心がけで、楽しく元気に寒い冬を乗りきりましょう。

包括看護師から一言



ほうかつ
已拵だより

栄養



- * 旬の野菜を温野菜にして体を温めよう
- * 風邪予防に効果的な食物

ビタミンCが多く免疫力を保つ働きがある。

みかん・野菜など

ビタミンAは風邪などのウイルスの侵入口の粘膜の健康を保つ。

レバー・人参など

- * おもち・こんにゃくは小さく切って飲み込みやすいように

口腔

- * うがいで口の乾燥を防ごう
インフルエンザ・風邪予防！！
- * 冬は水分を控えがちなので
こまめに水分を補給しよう
食前食後・入浴前後に水分を取ろう

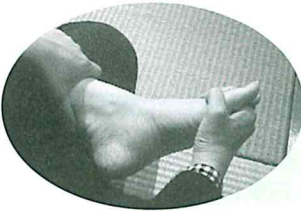
風邪のウイルスは乾燥した状態で活発に活動します。
水分補給しウイルスを体外に排泄しましょう。

運動

- * 外出時の寒暖差に注意しよう
- * 厚着をすると動きにくく転倒しやすくなります

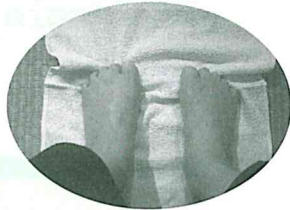
あしゆび体操

足の指と手の指を組み、ぎゅっと握りましょう。足首をグリグリと回しましょう。



タオル体操

タオルを足の指で手繰り寄せましょう。



閉じこもり・うつ予防

- * 寒いと活動が少なくなりがちです
- * 天気の良い日は外に出て日光浴をしましょう

運動は体を温め免疫力が高まります。骨にもよいです。



~冬場の入浴 ヒートショックに気をつけて~

高齢になると血管の老化で、血圧の変動が起こりやすくなります。

ヒートショックとは、急激な温度差によって起こる体調のトラブルのこと。特に注意が必要なのが冬場の入浴です。寒い脱衣室・浴室から熱い浴槽に入ると温度差で血圧が急上昇・急降下し、脳や心臓に大きなダメージ、命に危険が及ぶことがあります。

入浴時の温度差をなくす健康づくりをしましょう。

入浴前に家族に一声かける。家族が遠方の場合、入浴前後に安否を伝えて。

- 脱衣室を20℃以上に温めて。(暖房器具)
- 浴室全体が温まってから。
- 浴槽につかる前にかけ湯をして体を慣らす。
- 温まりすぎは危険。

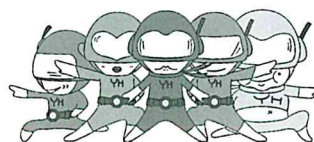


由布市地域包括支援センター

由布市庄内町庄内原321番地4
(由布市ほのぼのの工芸館)

TEL097-582-0106 FAX097-582-0108

由布ささえるんジャー



開所時間

月～金曜日
(祝日除く)

8:30～17:15

寄付の

お礼

市民の皆様のおかげで、ご芳志に感謝申し上げます。

由布市社会福祉協議会へ次の方々から香典返し等ご寄付をいただきました。紙面をもって厚くお礼申し上げます。
 ご寄付は地域福祉推進のため有意義に活用させていただきます。
 お名前及び寄付金額等の記載につきましては、ご本人の意向に沿っての掲載とさせていただきます。
 皆様方のご理解のほど、なにとぞよろしくお願ひ申し上げます。

平成二十九年十月一日～十二月三十一日まで
 の受付分を記載しています。

香典返し (敬称略)

挟間

高橋 康弘	上 市	三〇、〇〇〇円
岩尾 謙治	上 市	一〇〇、〇〇〇円
平野 戦時	詰	三〇、〇〇〇円
後藤 薫	南田代	五〇、〇〇〇円
佐藤 博	北田代	二〇、〇〇〇円
佐藤サカエ	生田原	三〇、〇〇〇円
藤川 文雄	北 方	金 一 封
高森 文明	上 市	金 一 封
平野 洋一	北田代	金 一 封
藤内クニエ	来鉢中部	一〇、〇〇〇円
佐藤 円	来鉢西部	金 一 封
首藤 新八	東 行	金 一 封
小野 律子	鬼 瀬	金 一 封
安藤 忠徳	下筒口	三〇、〇〇〇円
堀川 徹志	向 原	三〇、〇〇〇円
福島 智好	同 尻	金 一 封
山元 成人	来鉢西部	三〇、〇〇〇円
宮本 末次	上 市	五〇、〇〇〇円
佐藤 聖一	柏 野	三〇、〇〇〇円
大野 一成	高 崎	五〇、〇〇〇円

庄内

村上 栲史郎	上 市	金 一 封
大場 昭治	喜多里	金 一 封
小野 賢司	鬼 崎	三〇、〇〇〇円
甲斐 善馬	畑 田	金 一 封
藤林 涼子	畑 田	五〇、〇〇〇円
佐藤 利幸	東長宝	五〇、〇〇〇円
後藤 雅子	西 西	金 一 封
安部 文弘	西 西	金 一 封
吉良 五男	五ヶ瀬	金 一 封
後藤 悟	長 野	金 一 封
緒方 隆昭	大 龍	二〇、〇〇〇円
佐藤 憲彰	阿蘇野	五〇、〇〇〇円
河村 奉文	阿蘇野	金 一 封
吉廣順一朗	東長宝	金 一 封
安部美津子	野 畑	金 一 封
小野 淳一	西長宝	金 一 封
佐藤 久生	西 長	金 一 封
伊藤眞裕美	庄内原	五〇、〇〇〇円
安部 千秋	庄内原	金 一 封
角田 明朗	庄内原	金 一 封
後藤 孝司	阿蘇野	金 一 封
石井 博行	阿蘇野	金 一 封
衛藤 浩	柿 原	金 一 封
生野 悦男	大 龍	金 一 封

湯布院

佐藤 龍也	淵	一〇〇、〇〇〇円
佐藤 隆二	東長宝	金 一 封
小野伸太郎	西 西	三〇、〇〇〇円
半澤千代子	中	金 一 封
工藤 敏文	阿蘇野	金 一 封
佐藤 吉人	長 野	金 一 封

平成二十九年 社協会費追加分

挟間 上 市 六、〇〇〇円

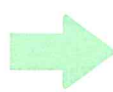
榎原 一郎	北	一〇〇、〇〇〇円
阿南 瑠美	南	三〇、〇〇〇円
興梠 智寛	南	三〇、〇〇〇円
木原 恵一	南	三〇、〇〇〇円
萩 孝良	上	五〇、〇〇〇円
園田 勢子	上	三〇、〇〇〇円
久保 三郎	西	三〇、〇〇〇円



社会福祉協議会 ご寄付された方々 へのお知らせ

これまで個人が社会福祉法人へ寄附金を支出した場合、所得控除制度が適用されてきました。平成23年税制改正による新たな税額控除制度は、寄附金のうち2,000円を超える部分の40%を所得税から控除できることになりました。(個人が、一定の要件を満たした社会福祉法人へ寄附金を支出した場合、当該寄附金について、税額控除制度の適用を受けることができます。)

税制改正前の寄附金控除制度
 ● 所得控除
 $(\text{所得金額} - \text{所得控除額}) \times \text{税率} = \text{税額}$



税制改正後の寄附金控除制度
 ● 税額控除
 $\text{税額} - \text{税額控除額} = \text{納税額}$

★ **税額控除額の算出式** 個人が支出した寄附金について、確定申告時に税額控除制度の適用を選択した場合、以下の算式より算出された額が、所得税額から控除されます。

$(\text{税額控除対象寄附金}(\times 1) - 2,000円) \times 40\% = \text{控除対象額}(\times 2)$ ※2 控除対象額は、所得税額の25%を限度とします。

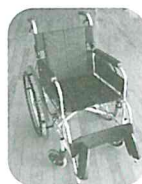
※1 税額控除対象法人への寄附金額
 寄附金支出額が、総所得金額等の40%に相当する金額を超える場合には、40%に相当する額が税額控除対象寄附金となります。

この額が所得税額から控除されます。

詳細につきましては、
 最寄りの税務署及び
 市の税務課にお尋ね下さい。

福祉用具貸出しのお知らせ

由布市社会福祉協議会では、在宅で寝たきりの方や重度障がいの方が自宅で安心して過ごせるようにベッドや車いすを無料で貸出をしています。介護保険制度でベッドや車いすを利用できなくて貸出を希望される方は各事務所へお問い合わせください。



車いす



ベッド

平成29年度 **元気** 高齢者地域活動 **応援** 事業

元気な高齢者が、地域の支援を必要とする高齢者を支える仕組みです。生活支援サービスや介護補助などを提供する基盤づくりを推進するための、新規の事業立ち上げ費用を補助します。



補助対象事業

事業名称	事業例	補助内容	助成額(上限)	助成条件
生活支援サービス	● 配食、食材配送 ● 病院、買い物への移送 ● 庭木の剪定 など	● 視察のための旅費 ● 配送用容器の購入費 など	20万円	① 3名以上の団体 ② 平成29年度に新たに開始する事業
介護補助	● 介護施設への介護補助 ● 派遣(見守り・軽作業) など	● ユニフォーム購入費 ● 事業パンフレット印刷費 など	10万円	
地域貢献活動等	● 空き家管理 ● 登下校見守り ● 道路の清掃活動 ● 健康づくり活動 など	● 草刈り機購入費 ● 活動内容チラシ作成費 ● 会場使用料 など	5万円	① 10名以上の団体 ② 団体の2割以上が新規老人クラブ会員

お問合せ先 ※補助を受けるためには、公益財団法人大分県老人クラブ連合会に申請が必要です。
お気軽にお問い合わせください。

- 公益財団法人大分県老人クラブ連合会 電話：097-552-0502 FAX：097-558-5349
- 由布市社会福祉協議会(担当：大久保) 電話：097-582-2756 FAX：997-582-2878

心配ごと相談 **無料**

社会福祉協議会では各種相談を受け付けています。どんな悩みでも結構です。お気軽にご相談ください。秘密は厳守いたします。相談内容によっては専門機関と連携し解決をはかります。

例えばこんな相談

- 暮らしや住まいに関すること
- 家族に関すること
- 健康や医療に関すること
- 福祉に関すること

日 程	時 間	場 所
毎月第2・4木曜日	9:00~12:00	挾間老人福祉センター(社会福祉協議会挾間事務所)
毎月第2・4火曜日	9:00~12:00	ほのぼのプラザ(社会福祉協議会庄内事務所)
毎月第2・4木曜日	13:00~16:00	湯布院福祉センター(社会福祉協議会湯布院事務所)

発行 社会福祉法人 **由布市社会福祉協議会**

本 所 〒879-5434 由布市庄内町庄内原365番地1
庄内事務所 TEL 582-2756 FAX 582-2878

挾間事務所 〒879-5502 由布市挾間町向原16番地
TEL 583-4344 FAX 583-1041

湯布院事務所 〒879-5102 由布市湯布院町川上2863番地
TEL 0977-84-3610 FAX 0977-85-4921

★★★ 編集後記 ★★★

あけましておめでとうございます。
 昨年は、大分県内でも災害に見舞われて大変な年となりました。本年は、穏やかで皆様が幸多き年となりますようお祈り申し上げます。
 私は、幸せ太りより食べ過ぎて太ってしまいました。心も体も引き締めて、お役に立てるよう努力して参ります。今年も一年間よろしくお願い致します。(み)